

一般社団法人 全麵協

2023. 1.30

ニュースフラッシュ no.25



ニュースで伝える全麵協の今

発行:全麵協ニュースフラッシュ編集グループ
編集責任者:専務理事 赤羽 章司

中谷信一理事長 年頭のご挨拶



謹んで新年の御祝詞を申し上げます。皆様には、お健やかに初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年中は多大なご指導、ご協力を賜り、それを力として「そば道の基本理念、憲章」を道標としてまいりました。引き続き今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

ご承知のとおり、「一般社団法人全麵協」は平成5年11月に「全国麵類文化地域間交流推進協議会」として設立され、平成26年「一般社団法人全麵協」に事業を引き継がれて、今年で30年の節目を迎え、待望の記念式典を開催することと致しております。

このように、設立以来多事多難を克服して発展することができましたのは、ひとえに会員の皆様をはじめ有段者の皆様並びに関係団体の温かいご支援と、ご指導の賜物と心より厚く感謝申し上げます。

今年の癸卯（みずのと・う）の干支から考えますと、飛躍の一年とするために全麵協は、原理原則をしっかり認識した上で、引き続き繁栄に向けて努力を重ねながら、着実に歩みを進めると共に新たな事にも果敢に挑戦して行くことが、大事であるということを示しているように思います。

このことから、今年は2大記念行事を開催することと致しております。本協の設立30周年記念式典を5月27日（土）、28日（日）、富山国

際会議場に於いて、また、全麵協そば道五段位全国大会を11月8日（水）、東京都立産業貿易センター浜松町館に於いて、開催することと致しております。

この催事の持つ意義は、全麵協の大きな節目だと実感していただくこと、全麵協の展望を共有していただくこと、会員の皆様の思いと力の方向性を一致させる“起爆剤”として、経営課題を解決できるように全員で一致団結することが、30周年記念行事最大の目的になります。

また、そば道段位認定事業に関わる、そば大学講座、そば打ち仲間との交流、そばによる地域振興、手打ちそばによる国際交流など、一層の充実拡大に皆様のお力添えを得て、邁進する思いを強く致しております。

終わりに、コロナウイルスによる混乱が一日でも早く終息しますようお願いしながら、皆様のご健勝とご発展をご祈念するとともに、今後も一般社団法人全麵協に対してご支援を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



南砺市利賀村近影

各支部長 年頭のご挨拶

年頭に当たって

北海道支部長 守田秀生

明けましておめでとうございます。

全麵協が発足して30年の記念すべき年が始まりました。北海道支部では、5月27日、28日の30周年記念事業に向けてツアーを企画し、昨年12月に募集したところ、当初定員を大きく上回る50人の応募がありました。ツアー以外にも多くの参加が見込まれており、当日の新千歳から富山行き航空機は、全麵協の仲間であまり満席になりそうです。

北海道支部は、今年初めて「全麵協そば道北海道大会」を実施します。三段位以上の段位ごとに、北海道を5ブロックに分けて予選会を行い予選を勝ち抜いた者によって全道大会を開催し、全道一のそば道の達人を選ぶものです。この取り組みが、全麵協北海道支部の仲間の新たな目標になればよいと考えています。今年もよろしく願いいたします。

各支部長 年頭のご挨拶 つづき

新年の抱負

東日本支部長 芳田時夫

あけましておめでとうございます。

仙台でのそば大学や五段位認定会の開催は多くの方の御指導御協力をいただき、開催地の支部として大変感謝いたします。これらの経験を今後の事業推進に生かしていきたいと思っております。

今回の五段位認定会で東日本支部は7人が合格し合わせて20名となりました。他支部に比較して五段位認定者が非常に少なく組織体制が弱いのですが、3つの県で初めての五段位が誕生し、各県ごとの活動の核としての活躍が期待できます。支部として講習会やそばフェスティバル等の事業を推進して、組織拡大に努めていきたいと思っております。さらに、各県での段位認定会の新規開催の支援に努めてまいります。

年頭の挨拶

中日本支部長 森 一夫

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染拡大から約3年が経過し、私達の生活環境や働き方が大きく変化しました。コロナ禍以前は日本の職場では難しいと感じられた、テレワークも一気に定着し、現在も一定の割合で加速しています。

私達のそばの世界でも、事業内容によっては、いくつかの事業をテレワークで行ってききましたが、会員の皆様のご協力で問題なく実施することができました。今後はさらに可能な限りテレワークを活用し、事業を進めたいと思っております。

今年は、30周年記念事業が5月に2日間にわたり富山市で開催の予定です。多くの会員の皆様に参加していただくことをお願いしたいと思います。

また、これからは女性や若手の方々に大いに力を発揮していただきたく、活躍の場を多く創りたいと思っております。

本年も、一層のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和5年 新年のご挨拶

首都圏支部長 腰原弘敏

新年明けましておめでとうございます。

昨年途中から、人々の行動の制限はなくなり、海外からの観光客の入国もコロナ前の状況に近づきつつあります。少しずつではありますが、世の中が活況を見せ始め元の生活に戻りつつ、withコロナとして向き合いながら日々の生活を送る様相を見せ始めています。このまま上手にコロナと付き合いながら、コロナが収束することを願いつつ首都圏支部の事業を展開していこうと思っております。

まだまだ先の見えない中ではありますが、明るく楽しい開かれた全麵協、首都圏支部を創り上げていくために、皆様のお知恵とご協力をよろしくお願い申し上げます。

更なる飛躍を目指して

西日本支部長 篠原美文

2023年の幕が開きました。十二支で言うと60年に一度訪れる「癸卯」（みずのとう）の年であり、「これまでの努力が花開き、実りは始める」と言われております。高校野球でお馴染みの「甲子園」も大正年間の開業の時にこの十二支から命名されました。全麵協では、設立30周年記念事業が予定されています。富山そば大学及びそば道五段位全国大会など企画が目白押しです。西日本支部でも多くの参加者を予定しています。また、今年度の西日本支部の取り組みは「共感の実践」をスローガンに活動を進めて参ります。今後の10年先を見据えた取り組みについて述べさせていただきます。

1. そば道のレベルアップと会員拡大への取組み。
2. そば打ちの技術及び審査技術のレベルアップ
3. 全麵協の魅力を向上させる取組みとして、会員間の交流を深める。
4. 支部事業を通じて次世代を担う人材を発掘、育成し、支部役員に女性の登用を図る。

等の取り組みに支部の役員の皆様、支部会員の皆様と共に、一枚岩で頑張ってまいります。

段位認定制度検討委員会から

令和4年11月19日に開催された第4回理事会において、段位認定制度の課題を検討するため、段位認定制度検討委員会の設置が決定されました。

委員長には、山本良明副理事長が就任したほか、12名の委員を委嘱し、総勢13名で段位認定制度検討委員会を構成することとしました。

第1回の委員会は12月22日に開催され、五段位認定制度の在り方について検討した結果、受験期間をこれまでの3年度から2年度に短縮する

ことで委員の意見集約が行われました。その後、本件は書面理事会において議決をいただき、皆様にお知らせしたところであります。

委員会では、令和5年度から実施する段位認定制度の改革について取りまとめを進めています。

段位認定制度検討委員会
委員長 山本 良明

30周年記念事業

令和5年度



第3回 一般公開そば大学in富山 (兼段位認定講習会) プログラム

入場料
無料講座
あり

第1日目		5月27日(土)【一般公開講座 / 無料】	
受付開始	12:00~12:50		
オリエンテーション	12:50~13:00		全麵協専務理事補佐 原 秀夫
開会挨拶	13:00~13:30	主催者	全麵協理事長 中谷信一
基調講演①	13:40~14:30	そばを学び・そばを知る・SOBAを楽しむ	講師:日本麺類業団体連合会専務理事 野澤 功
基調講演②	14:40~15:30	30年の歩みから	講師:全麵協前副理事長 加藤 憲
そばによる 地域活動実践発表	15:40~16:30	そば打ちと社会貢献(五段位有段者)	①苦小牧手打ちそば愛好会会長 有川美紀子 ②蕎麦道場大瀬庵代表 大瀬 渡
郷土芸能披露	16:40~17:40	越中八尾おわら節 麦屋節・こつきりこ・他	越中八尾おわら保存会 富山県立南砺平高等学校
会員交流会	18:00~20:00		一般社団法人全麵協 招待者・会員交流会(有料)

第2日目		5月28日(日)【段位認定講習会・発表会 / 無料講座あり】	
集合	9:00~		
一般社団法人 全麵協30周年 記念式典	9:30~9:40	主催者	全麵協理事長 中谷信一
	9:40~11:30	御来賓	スロヴェニア大使 韓国平昌郡李孝石文學宣揚会 富山県知事(予定) 日本麺類業団体連合会会長(予定) 日本食品衛生協会会長(予定) 南砺市長(予定)
昼食	11:40~12:30		
テーマ1(無料)	12:30~13:00	手打ちそば「延しと切り」	全麵協指導普及部長 井 敏朗
テーマ2(無料)	13:05~13:35	石臼製粉の魅力	全麵協副理事長 山本良明
テーマ3	13:40~14:10	魅力ある全麵協の事業と運営	全麵協専務理事 赤羽章司
テーマ4	14:15~14:50	五段位受験希望者1次審査説明	全麵協段位認定副部長 中村尚一
		四段位受験希望者事前審査説明	全麵協業務部長 谷 昇平
修了アンケート	15:00~15:15	地域活動実践発表~テーマ3までの習熟度確認	全麵協本部
閉会式	15:20~15:35	閉会挨拶	全麵協副理事長 板倉敏和
修了証授与		代表者にそば大学講座および段位認定講習会修了証書交付	全麵協理事長 中谷信一
閉会・解散	15:40		



「30年の歩みから」
加藤 憲



「そばを学び・
そばを知る・
SOBAを楽しむ」
野澤 功

郷土芸能も
見逃せない!

越中八尾おわら保存会
越中八尾おわら節・
平高校による麦屋節・
こつきりこ 他



日時: 令和5年 | 5月27日(土) | 5月28日(日)

12:00-17:40

9:00-15:40(30周年記念式典 9:30)

総合司会:元NHKエグゼクティブアナウンサー 村上信夫

場所: 富山国際会議場 (〒930-0084 富山県富山市大手町1-2)

【主催】一般社団法人全麵協 【後援】農林水産省・スロヴェニア共和国大使館・富山県・富山市・南砺市 一般社団法人
日本麺類業団体連合会・一般社団法人日本蕎麦協会・公益社団法人日本食品衛生協会・株式会社柴田書店 (すべて予定)

第1回全麵協そば道五段位全国大会

- ・ 期日 令和5年11月8日(水)
- ・ 場所 東京都立産業貿易センター浜松町館・4階展示室

主催◇ 一般社団法人全麵協
 主管◇ 大会実行委員会
 後援予定◇ スロヴェニア共和国
 一般社団法人日本麵類業団体連合会 / 公益社団法人日本食品衛生協会
 一般社団法人日本蕎麦協会 / 一般社団法人和食文化国民会議
 株式会社 柴田書店

1 大会の趣旨

一般社団法人全麵協は、相互扶助と協働の精神にもとづき、「そば」による地域振興を目的に平成5年に設立されました。この間「そば道の基本理念と憲章」を決めて、そば打ち技術やそばの歴史と文化を学び、次世代へと継承するため「そば道段位認定制度」を確立し国内に広めて来ました。此の事から来る令和5年5月に「設立30周年記念式典」を挙行し、その一環として、「第1回全麵協そば道五段位全国大会」を開催するものです。

全麵協として五段位認定者には指導者として尽力し、社会においては地域のリーダーとしてゆるぎない活動を邁進することを強く願うものです。本大会がそば打ちの奥義を極め、仲間との相互信頼を深め、更に「そば文化」が全国的に普及発展させることを目的とします。

2 資格対象 一般社団法人全麵協 そば道五段位有段者

3 資格条件 <①②のいずれかに参加>

- ①全麵協30周年記念式典への参加(令和5年5月27日~28日)
- ②そば道五段位認定者「特別研修会」への参加(令和5年8月に開催予定)

4 参加定員 限定80名(先着申し込み順)

5 競技内容 1.2kg(そば粉1kg・つなぎQ2kg) 制限時間45分

6 表彰授与

①第1回そば道五段位全国大会

金賞1名 銀賞1名 銅賞1名 優秀賞7名

②シニア部門(金賞1名 銀賞1名 銅賞1名)

③女流部門(金賞1名 銀賞1名 銅賞1名)

7 参加賞 参加記念品及び参加者全員に10ポイント

8 参加料 2万円

9 申込締切り 一次 令和5年2月20日(月) 最終 令和5年3月31日(金)

一次・最終とも受付は、先着順とします。



・ 会員異動のお知らせ

- 1 加入
みやこ町蕎麦の会・ゆーなそば仲間岡山茜会・
備前沖新田そばの会 (いずれも西日本支部)
- 2 退会
蕎麦道場かたくり舎(東日本支部)
中日本メンズ(麵'S)クラブ(中日本支部)

・ 事務局員異動のお知らせ

- 1 新規採用
米田千鶴さん(彩蕎一門会・五段位)
令和5年1月1日より全麵協本部事務局に入りました、彩蕎一門会所属の米田(まいた)千鶴(ちづる)です。
全麵協発展のため会員の皆様に、より楽しく円滑に活動していただけるようお手伝いさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本年もよろしく
お願い申し上げます

皆様からの情報提供をお待ちしています。

全麵協ニュースフラッシュ編集グループ

編集責任者 赤羽章司

編集主任 原秀夫

チーム員 山本良明 萩原敏彦 横田節子